

■第二次栗東市住生活基本計画(案)に対するパブリックコメントの意見と対応

No.	意見		対応
	該当ページ	該当箇所 意見内容	
1	33	5)住宅の耐震性について フィルムシートの効用 近い将来に懸念される大地震への対策が急務である。 提案者は発災の際の避難所の利用、広域防災について事前の対応を考慮するとともに、自宅の防災対策を実行してきた。 発災の際の避難路の整備、消火器、非常持ち出し袋などの準備に加え、フィルムシートを試用している。 地震の際にはガレキなどの破砕物による足裏の負傷を防ぐため履物を着用しての避難が必要視されている。そこで、提案者の家のガラス戸にフィルムシートを装着してみた。 フィルムシートを張り付けたガラス戸は大きな衝撃を加えてもガラスの破片が飛散しないという破壊防止効果に加え、火災時の自己消火性機能が期待される。更に、冷暖房効果の向上に基づく節電効果により環境への負荷が減らせる。紫外光をカットし家具の日焼け・劣化を防ぐ。冬季の結露を防止しカビ対策になる、などの副次効果が期待される。 安価な経費で整備出来るフィルムシートの活用を提案したい。	・基本目標②基本方針3「災害や犯罪に強い住宅づくり」に基づく「専門家による耐震改修に対する相談、アドバイスなどの仕組みづくり」に関連して、専門家の意見を聞きながら大地震への対応策として検討するなど、関係部局と情報共有を図り、今後の参考とさせていただきます。
2	40	その他の社会的背景 地震の危険性 「琵琶湖西岸断層帯」及び「南海トラフ地震」の発生を想定した大震災に備えた防災訓練の実施に関して、地域ぐるみの防災訓練(安否確認)の実施案を別紙のとおり提案します。 【地域ぐるみの防災訓練(安否確認)の提案について】 突発的に発生する大震災は予測が困難であり、被害が甚大に及ぶ可能性が高いことから、栗東市においても「琵琶湖西岸断層帯」を震源とする地震では、市全域で1300人以上の死傷者や7000棟以上の建物被害が、「南海トラフ地震」を震源とする地震では、市全域で約300人の死傷者や2000棟以上の建物被害が発生するという想定を示され、大震災から市民を守る為の諸対策計画案が提示されていますが、この内容については妥当であると思います。 さて、大震災に対する事前対策として、地震に関する知識習得の研修、居住建物の耐震診断指導、避難所運用の研修等、これまでから地震発生前と発生後における諸対策を実施されていてほぼ十分だと思っています。しかし、大震災発生直後の対応とした市と市民による防災訓練は不十分であると思います。 大震災が発生した直後においては、出来るだけ多くの要救助者を、出来るだけ早く救助することが最優先事項です。この為には、出来るだけ早い被災者の実態把握が欠かせませんが、大震災により通信手段が途絶えた等の最悪の状況で市内全域の被害実態を把握するには、行政と警察、それにボランティア精神旺盛な一部の市民による活動以外に有効な方法はないように思います。大震災発生直後の被害実態が不明な状態では、行政も警察も対策の方針が定まらない為、先ず全力を挙げて被害状況の調査を実施されるでしょう。ところが、限られた人員体制で広範囲を調査するには相当の時間が必要となり、その長時間の調査の間に助けられる市民を救助できず、更に被害が増大することになると思います。 そこで今回の提案は、大震災発生直後に自分と家族、更には地域住民の命を守る為に、市民自らが地域内の被害調査を行い、他の市民とともに協力して要救助者を発見救助しようという防災訓練(安否確認訓練)の方法です。 これは、大震災発生直後における、地域住民による地域住民の為に市民お互いの命を守る防災訓練(安否確認訓練)であり、その具体的な内容は、 (1) 各家庭で行うこと ①自分の安全確保。②家族の安全確認。③自宅の火の始末、ガスの元栓止め、電気ブレーカー遮断。④扉、窓の開閉による避難路確保。 (2) 自治会で行うこと ①予め決めた隣組3~4軒グループ毎の安否確認と救助。②隣組グループ単位で隣組長への安否確認結果報告、要救助者の救助、支援要請。③隣組長は、隣組員の安否確認結果を自治会長への報告、救助指揮、救助要請。 (2) 地振協で行うこと ①自治会長は、安否確認結果を地振協会長へ報告、救助指揮、救助要請。 ②地振協会長は、市の対策本部へ学区内安否確認結果報告と救助要請。 というものです。 この安否確認訓練は、隣組から自治会、自治会から地振協、次に市内全域で実施することにより、即、市内全域の被害実態把握が可能となるものです。 因みに、この訓練は、大宝西学区内で防災訓練の一環として4自治会での実施事例があり、訓練開始合図から約5~7分余りで安否確認を完了しています。	・基本目標②基本方針3「災害や犯罪に強い住宅づくり」に基づく「栗東市地域防災計画」による防災訓練などの実施」に関連して、提案いただいた意見については、地域ぐるみの防災訓練の実施案として、関係部局と情報共有を図り、今後の参考とさせていただきます。